

# 技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



【凡例】	
◆	地下水中の放射能濃度等
★	沈砂池からの放流水の放射能濃度等
★	空間線量率（作業環境）
★	表面汚染密度（壁）
●	排気中の放射能濃度
■	放流先河川の放射能濃度
★	空気中の放射能濃度
★	表面汚染密度（設備）
◆	実証試験排水の放射能濃度等
★	粉じん濃度
★	表面汚染密度（床）
---	敷地境界線

# 技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年11月

## ◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6 (稼働前)	27
	2025/11/4 (稼働後)	31
下流	2019/9/6 (稼働前)	14
	2025/11/4 (稼働後)	26

測定地点	測定項目	堆化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2025/11/4 (稼働後)	6.0
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2025/11/4 (稼働後)	8.9

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2025/11/4 (稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2025/11/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目	Cs-134 (Bq/m³N)	Cs-137 (Bq/m³N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2025/11/7 (稼働後)	ND
		ドレン部	2025/11/7 (稼働後)	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/11/6 (稼働後)	ND
		ドレン部	2025/11/6 (稼働後)	ND
②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/11/6 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2025/11/6 (稼働後)	ND
③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2025/11/6 (稼働後)	ND	ND
		ドレン部	2025/11/6 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m³N、セシウム137：0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m³N、セシウム137：1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ◆ 実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。  
(2025/1/24以降排水なし)

## ◆ 実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。  
(2025/1/24以降排水なし)

## ★ 沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	ND

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

## ★ 沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ■ 放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	ND	1.2
2019/9/27 (稼働前)		
2025/11/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60 + セシウム137の濃度／90 ≤ 1

## ★ 粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
第一資材置場	測定日	ND
第二資材置場	測定日	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★ 空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	0.70
	西	0.23
	南	0.56
	北	0.17
	中央	0.25
第二資材置場	東	0.36
	西	0.21
	南	0.21
	北	0.23
	中央	0.23
分析室棟	一般分析第一前処理室	0.08
	固体試料第一前処理室	0.14
	放射能濃度測定室	0.10
	防護員脱衣室	0.09
	廊下1	0.10

## ★ 空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
第一資材置場	測定日	ND	ND
第二資材置場	測定日	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
固体試料第一前処理室	測定日	ND	ND
固体試料第二前処理室	測定日	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10<sup>-2</sup>Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137：1.0 × 10<sup>-2</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の基準：セシウム134の濃度／2 × 10<sup>-3</sup> + セシウム137の濃度／3 × 10<sup>-3</sup> ≤ 1

## 表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
第一資材置場	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
	床	ND
	壁	ND
第二資材置場	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
	床	ND
	壁	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND
	固体試料第一前処理室	ND
	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
固体試料第二前処理室	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
	床	ND
	壁	ND

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm<sup>2</sup>

# 技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年10月

## ◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6 (稼働前)	27
	2025/10/2 (稼働後)	20
下流	2019/9/6 (稼働前)	14
	2025/10/2 (稼働後)	23

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2025/10/2 (稼働後)	7.8
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2025/10/2 (稼働後)	4.5

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	測定日	ND	ND
	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
下流	2025/10/2 (稼働後)	ND	ND
	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
放射能濃度検出下限値	1 Bq/L		

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目	Cs-134 (Bq/m <sup>3</sup> N)	Cs-137 (Bq/m <sup>3</sup> N)
第一資材置場	測定日	ND	ND	
	円筒ろ紙	2025/10/3 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	ドレン部	2025/10/3 (稼働後)	ND	ND
	円筒ろ紙	2025/10/2 (稼働後)	ND	ND
①一般分析 第一前処理室	ドレン部	2025/10/2 (稼働後)	ND	ND
	固体試料 第一前処理室	2025/10/2 (稼働後)	ND	ND
②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/10/2 (稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/10/2 (稼働後)	ND	ND
③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2025/10/2 (稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/10/2 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134 : 0.5 Bq/m<sup>3</sup>N、セシウム137 : 0.5 Bq/m<sup>3</sup>N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134 : 1.0 Bq/m<sup>3</sup>N、セシウム137 : 1.0 Bq/m<sup>3</sup>N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ◆ 実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。  
(2025/1/24以降排水なし)

## ◆ 実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。  
(2025/1/24以降排水なし)

## ★ 沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	1.2

SS管理値 : 60mg/L  
浮遊物質量 (SS) の報告下限値 : 1mg/L

## ★ 沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	ND	ND

放射能濃度検出下限値 : 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ■ 放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	ND	1.2
	2019/9/27 (稼働前)	ND
2025/10/2 (稼働後)	ND	ND
	2025/10/2 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値 : 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準 : セシウム134の濃度 / 60 + セシウム137の濃度 / 90 ≤ 1

## ★ 粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
第一資材置場	測定日	ND
	2025/10/2 (稼働後)	ND
第二資材置場	測定日	ND
	2025/10/2 (稼働後)	ND

定量下限値 : 0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値 : 10mg/m<sup>3</sup>  
NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★ 空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 ( $\mu$ Sv/h)
第一資材置場	東	0.62
	西	0.24
	南	0.58
	北	0.18
	中央	0.30
第二資材置場	東	0.37
	西	0.20
	南	0.21
	北	0.24
	中央	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	0.08
	固体試料第一前処理室	0.14
	放射能濃度測定室	0.11
	防護員脱衣室	0.09
	廊下1	0.10

## ★ 空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
第一資材置場	測定日	ND	ND
	2025/10/2 (稼働後)	ND	ND
第二資材置場	測定日	ND	ND
	2025/10/2 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
	固体試料第一前処理室	ND	ND
固体試料第二前処理室	測定日	ND	ND
	2025/10/2 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値 : セシウム134 : 1.0 × 10<sup>-3</sup>Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137 : 1.0 × 10<sup>-3</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度 : セシウム134の濃度 / 2 × 10<sup>-3</sup> + セシウム137の濃度 / 3 × 10<sup>-3</sup> ≤ 1

## 表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
第一資材置場	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
	床	ND
	壁	ND
第二資材置場	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
	床	ND
	壁	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND
	固体試料第一前処理室	ND
	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
固体試料第二前処理室	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
	床	ND
	壁	ND

表面汚染密度検出下限値 : 0.21 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度 : 40Bq/cm<sup>2</sup>

# 技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年9月

## ◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2025/9/2	(稼働後)	19
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2025/9/2	(稼働後)	31

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/9/2	(稼働後)	7.5
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/9/2	(稼働後)	7.1

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/9/2	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/9/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/m³N)	Cs-137 (Bq/m³N)
第一資材置場	集じん機	2025/9/5	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/9/5	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	2025/9/4	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/9/4	(稼働後)	ND	ND
②固体試料 第一前処理室	内筒ろ紙	2025/9/4	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/9/4	(稼働後)	ND	ND
③固体試料 第二前処理室	内筒ろ紙	2025/9/4	(稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/9/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134 : 0.5 Bq/m³N、セシウム137 : 0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134 : 1.0 Bq/m³N、セシウム137 : 1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ◆ 実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。  
(2025/1/24以降排水なし)

## ◆ 実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。  
(2025/1/24以降排水なし)

## ★ 沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	2025/9/5

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

## ★ 沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ■ 放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	ND	1.2
2019/9/27 (稼働前)	ND	ND
2025/9/2 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60 + セシウム137の濃度／90 ≤ 1

## ★ 粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
第一資材置場	2025/9/5	(稼働後)	0.3
第二資材置場	2025/9/5	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

## ★ 空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)	
第一資材置場	東	2025/9/5	(稼働後)	0.63
	西	2025/9/5	(稼働後)	0.38
	南	2025/9/5	(稼働後)	0.58
	北	2025/9/5	(稼働後)	0.20
	中央	2025/9/5	(稼働後)	0.27
第二資材置場	東	2025/9/5	(稼働後)	0.36
	西	2025/9/5	(稼働後)	0.22
	南	2025/9/5	(稼働後)	0.21
	北	2025/9/5	(稼働後)	0.24
	中央	2025/9/5	(稼働後)	0.22
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/9/4	(稼働後)	0.10
	固体試料第一前処理室	2025/9/4	(稼働後)	0.14
	放射能濃度測定室	2025/9/4	(稼働後)	0.10
	防護員脱衣室	2025/9/4	(稼働後)	0.09
	廊下1	2025/9/4	(稼働後)	0.10

## ★ 空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
第一資材置場	2025/9/5	(稼働後)	ND	ND
	2025/9/5	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/9/4	(稼働後)	ND
	固体試料第一前処理室	2025/9/4	(稼働後)	ND
固体試料第二前処理室	2025/9/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134 :  $1.0 \times 10^{-7}$ Bq/cm³、セシウム137 :  $1.0 \times 10^{-7}$ Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／ $2 \times 10^{-3}$  + セシウム137の濃度／ $3 \times 10^{-3}$  ≤ 1

## 表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)	
第一資材置場	床	中央	2025/9/5 (稼働後)	ND
	壁	東	2025/9/5 (稼働後)	ND
	壁	西	2025/9/5 (稼働後)	ND
	設備	集じん機	2025/9/5 (稼働後)	ND
	床	中央	2025/9/5 (稼働後)	ND
第二資材置場	床	東	2025/9/5 (稼働後)	ND
	壁	東	2025/9/5 (稼働後)	ND
	壁	西	2025/9/5 (稼働後)	ND
	設備	操作盤	2025/9/5 (稼働後)	ND
	床	中央	2025/9/4 (稼働後)	ND
分析室棟	床	東	2025/9/4 (稼働後)	ND
	壁	東	2025/9/4 (稼働後)	ND
	壁	西	2025/9/4 (稼働後)	ND
	設備	集じん機	2025/9/4 (稼働後)	ND
	床	中央	2025/9/4 (稼働後)	ND
固体試料第一前処理室	床	東	2025/9/4 (稼働後)	ND
	壁	東	2025/9/4 (稼働後)	ND
	壁	西	2025/9/4 (稼働後)	ND
	設備	集じん機	2025/9/4 (稼働後)	ND
	床	中央	2025/9/4 (稼働後)	ND
固体試料第二前処理室	床	東	2025/9/4 (稼働後)	ND
	壁	東	2025/9/4 (稼働後)	ND
	壁	西	2025/9/4 (稼働後)	ND
	設備	集じん機	2025/9/4 (稼働後)	ND
	床	中央	2025/9/4 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

# 技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年8月

## ◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6 (稼働前)	27
	2025/8/5 (稼働後)	20
下流	2019/9/6 (稼働前)	14
	2025/8/5 (稼働後)	32

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2025/8/5 (稼働後)	7.5
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2025/8/5 (稼働後)	7.3

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	測定日	ND	ND
	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
下流	2025/8/5 (稼働後)	ND	ND
	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
放射能濃度検出下限値	1 Bq/L		

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目	Cs-134 (Bq/m <sup>3</sup> N)	Cs-137 (Bq/m <sup>3</sup> N)
第一資材置場	測定日	ND	ND	
	円筒ろ紙	2025/8/6 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙 2025/8/5 (稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙 2025/8/5 (稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙 2025/8/5 (稼働後)	ND	ND
	④固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙 2025/8/5 (稼働後)	ND	ND
	⑤固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙 2025/8/5 (稼働後)	ND	ND
	放射能濃度検出下限値 (紙部)	セシウム134 : 0.5 Bq/m <sup>3</sup> N, セシウム137 : 0.5 Bq/m <sup>3</sup> N		
放射能濃度検出下限値 (レン部)	セシウム134 : 1.0 Bq/m <sup>3</sup> N, セシウム137 : 1.0 Bq/m <sup>3</sup> N			
	NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。			

放射能濃度検出下限値 (紙部) : セシウム134 : 0.5 Bq/m<sup>3</sup>N, セシウム137 : 0.5 Bq/m<sup>3</sup>N  
放射能濃度検出下限値 (レン部) : セシウム134 : 1.0 Bq/m<sup>3</sup>N, セシウム137 : 1.0 Bq/m<sup>3</sup>N  
NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ◆ 実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。  
(2025/1/24以降排水なし)

## ◆ 実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。  
(2025/1/24以降排水なし)

## ★ 沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	2025/8/5 1.6

SS管理値 : 60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値 : 1mg/L

## ★ 沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	ND	ND

放射能濃度検出下限値 : 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ■ 放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	ND	1.2
	2019/9/27 (稼働前)	ND
2025/8/5 (稼働後)	ND	ND
	ND	ND

放射能濃度検出下限値 : 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準 : セシウム134の濃度 / 60 + セシウム137の濃度 / 90 ≤ 1

## ★ 粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
第一資材置場	測定日	ND
第二資材置場	測定日	ND

定量下限値 : 0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値 : 10mg/m<sup>3</sup>  
NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★ 空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 ( $\mu$ Sv/h)
第一資材置場	東	0.72
	西	0.25
	南	0.61
	北	0.18
	中央	0.28
	一般分析第一前処理室	0.09
第二資材置場	東	0.38
	西	0.23
	南	0.22
	北	0.25
	中央	0.25
	固体試料第一前処理室	0.14
分析室棟	放射能濃度測定室	0.11
	防護員脱衣室	0.09
	廊下1	0.11
	廊下2	0.11
	固体試料第二前処理室	0.11
	固体試料第一前処理室	0.09

## ★ 空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
第一資材置場	測定日	ND	ND
	第二資材置場	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
	固体試料第一前処理室	ND	ND
固体試料第二前処理室	測定日	ND	ND
	固体試料第一前処理室	ND	ND

放射能濃度検出下限値 : セシウム134 :  $1.0 \times 10^{-7}$ Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137 :  $1.0 \times 10^{-7}$ Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度 : セシウム134の濃度 /  $2 \times 10^{-3}$  + セシウム137の濃度 /  $3 \times 10^{-3}$  ≤ 1

## 表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
第一資材置場	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
第二資材置場	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND
	固体試料第一前処理室	ND
	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
	固体試料第二前処理室	ND
固体試料第一前処理室	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
	床	ND
	壁	ND
	設備	ND

表面汚染密度検出下限値 : 0.21 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度 : 40Bq/cm<sup>2</sup>

# 技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年7月

## ◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6 (稼働前)	27
	2025/7/1 (稼働後)	18
下流	2019/9/6 (稼働前)	14
	2025/7/1 (稼働後)	32

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2025/7/1 (稼働後)	6.7
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2025/7/1 (稼働後)	8.8

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2025/7/1 (稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2025/7/1 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値 : 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目	Cs-134 (Bq/m³N)	Cs-137 (Bq/m³N)
第一資材置場	円筒ろ紙	2025/7/4 (稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/7/4 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙 ドレン部	2025/7/3 (稼働後)	ND ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙 ドレン部	2025/7/3 (稼働後)	ND ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙 ドレン部	2025/7/3 (稼働後)	ND ND
	④液体試料 第一前処理室	円筒ろ紙 ドレン部	2025/7/3 (稼働後)	ND ND
	⑤液体試料 第二前処理室	円筒ろ紙 ドレン部	2025/7/3 (稼働後)	ND ND
	⑥液体試料 第三前処理室	円筒ろ紙 ドレン部	2025/7/3 (稼働後)	ND ND

放射能濃度検出下限値 (ろ紙部) : セシウム134 : 0.5 Bq/m³N、セシウム137 : 0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値 (ドレン部) : セシウム134 : 1.0 Bq/m³N、セシウム137 : 1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ◆ 実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。  
(2025/1/24以降排水なし)

## ◆ 実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。  
(2025/1/24以降排水なし)

## ★ 沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日 2025/7/1 (稼働後)	ND

SS管理値 : 60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値 : 1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

## ★ 沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日 2025/7/1 (稼働後)	ND	ND
放射能濃度検出下限値 : 1Bq/L		

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ■ 放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日 2019/9/27 (稼働前)	ND	1.2
放射能濃度検出下限値 : 1Bq/L		

放射能濃度検出下限値 : 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準 : セシウム134の濃度／60 + セシウム137の濃度／90 ≤ 1

## ★ 粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
第一資材置場	測定日 2025/7/4 (稼働後)	0.1
第二資材置場	測定日 2025/7/4 (稼働後)	ND

定量下限値 : 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値 : 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★ 空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 ( $\mu$ Sv/h)
第一資材置場	東	2025/7/4 (稼働後)
	西	2025/7/4 (稼働後)
	南	2025/7/4 (稼働後)
	北	2025/7/4 (稼働後)
	中央	2025/7/4 (稼働後)
	一般分析第一前処理室	2025/7/3 (稼働後)
第二資材置場	東	2025/7/4 (稼働後)
	西	2025/7/4 (稼働後)
	南	2025/7/4 (稼働後)
	北	2025/7/4 (稼働後)
	中央	2025/7/4 (稼働後)
	固体試料第一前処理室	2025/7/3 (稼働後)
分析室棟	東	2025/7/3 (稼働後)
	西	2025/7/3 (稼働後)
	南	2025/7/3 (稼働後)
	北	2025/7/3 (稼働後)
	防護員脱衣室	2025/7/3 (稼働後)
	廊下1	2025/7/3 (稼働後)

## ★ 空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
第一資材置場	測定日 2025/7/4 (稼働後)	ND	ND
	第二資材置場	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
	固体試料第一前処理室	ND	ND
固体試料第二前処理室	測定日 2025/7/3 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第二前処理室	ND	ND

放射能濃度検出下限値 : セシウム134 :  $1.0 \times 10^{-3}$ Bq/cm³、セシウム137 :  $1.0 \times 10^{-3}$ Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限界 : セシウム134の濃度／ $2 \times 10^{-3}$  + セシウム137の濃度／ $3 \times 10^{-3}$  ≤ 1

## 表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
第一資材置場	床	中央 2025/7/4 (稼働後)
	壁	東 2025/7/4 (稼働後)
	壁	西 2025/7/4 (稼働後)
	設備	集じん機 2025/7/4 (稼働後)
	床	中央 2025/7/4 (稼働後)
	壁	東 2025/7/4 (稼働後)
第二資材置場	床	中央 2025/7/4 (稼働後)
	壁	東 2025/7/4 (稼働後)
	壁	西 2025/7/4 (稼働後)
	設備	操作盤 2025/7/4 (稼働後)
	床	中央 2025/7/4 (稼働後)
	壁	東 2025/7/4 (稼働後)
分析室棟	床	中央 2025/7/3 (稼働後)
	壁	東 2025/7/3 (稼働後)
	壁	西 2025/7/3 (稼働後)
	設備	集じん機 2025/7/3 (稼働後)
	床	中央 2025/7/3 (稼働後)
	壁	東 2025/7/3 (稼働後)
固体試料第二前処理室	床	中央 2025/7/3 (稼働後)
	壁	東 2025/7/3 (稼働後)
	壁	西 2025/7/3 (稼働後)
	設備	集じん機 2025/7/3 (稼働後)
	床	中央 2025/7/3 (稼働後)
	壁	東 2025/7/3 (稼働後)

表面汚染密度検出下限値 : 0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限界 : 40Bq/cm²

# 技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年6月

## ◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6 (稼働前)	27
	2025/6/3 (稼働後)	23
下流	2019/9/6 (稼働前)	14
	2025/6/3 (稼働後)	10

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2025/6/3 (稼働後)	6.6
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2025/6/3 (稼働後)	4.1

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	測定日	ND	ND
	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
下流	2025/6/3 (稼働後)	ND	ND
	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
放射能濃度検出下限値	1 Bq/L		

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目	Cs-134 (Bq/m³N)	Cs-137 (Bq/m³N)
第一資材置場	集じん機	円筒ろ紙	2025/6/6 (稼働後)	ND
		ドレン部	2025/6/6 (稼働後)	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/6/5 (稼働後)	ND
		ドレン部	2025/6/5 (稼働後)	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/6/5 (稼働後)	ND
		ドレン部	2025/6/5 (稼働後)	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2025/6/5 (稼働後)	ND
		ドレン部	2025/6/5 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134 : 0.5 Bq/m³N、セシウム137 : 0.5 Bq/m³N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134 : 1.0 Bq/m³N、セシウム137 : 1.0 Bq/m³N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ◆ 実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。  
(2025/1/24以降排水なし)

## ◆ 実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。  
(2025/1/24以降排水なし)

## ★ 沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日 2025/6/3 (稼働後)	ND

SS管理値 : 60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値 : 1mg/L

NDとは、報告下限値未満であることを示す。

## ★ 沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日 2025/6/3 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値 : 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ■ 放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日 2019/9/27 (稼働前)	ND	1.2
2025/6/3 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値 : 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準 : セシウム134の濃度／60 + セシウム137の濃度／90 ≤ 1

## ★ 粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
第一資材置場	測定日 2025/6/6 (稼働後)	0.2
第二資材置場	測定日 2025/6/6 (稼働後)	ND

定量下限値 : 0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値 : 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★ 空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
第一資材置場	東	2025/6/6 (稼働後)
	西	2025/6/6 (稼働後)
	南	2025/6/6 (稼働後)
	北	2025/6/6 (稼働後)
	中央	2025/6/6 (稼働後)
	一般分析第一前処理室	2025/6/5 (稼働後)
第二資材置場	東	2025/6/6 (稼働後)
	西	2025/6/6 (稼働後)
	南	2025/6/6 (稼働後)
	北	2025/6/6 (稼働後)
	中央	2025/6/6 (稼働後)
	固体試料第一前処理室	2025/6/5 (稼働後)
分析室棟	放射能濃度測定室	2025/6/5 (稼働後)
	防護員脱衣室	2025/6/5 (稼働後)
	廊下1	2025/6/5 (稼働後)
	廊下2	2025/6/5 (稼働後)
	廊下3	2025/6/5 (稼働後)
	廊下4	2025/6/5 (稼働後)

## ★ 空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
第一資材置場	測定日 2025/6/6 (稼働後)	ND	ND
	第二資材置場	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
	固体試料第一前処理室	ND	ND
廊下	廊下1	ND	ND
	廊下2	ND	ND

放射能濃度検出下限値 : セシウム134 : 1.0 × 10<sup>-3</sup>Bq/cm³、セシウム137 : 1.0 × 10<sup>-3</sup>Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限界 : セシウム134の濃度／2 × 10<sup>-3</sup> + セシウム137の濃度／3 × 10<sup>-3</sup> ≤ 1

## 表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
第一資材置場	床	中央 2025/6/6 (稼働後)
	壁	東 2025/6/6 (稼働後)
	壁	西 2025/6/6 (稼働後)
	設備	集じん機 2025/6/6 (稼働後)
	床	中央 2025/6/6 (稼働後)
	壁	東 2025/6/6 (稼働後)
第二資材置場	床	中央 2025/6/6 (稼働後)
	壁	東 2025/6/6 (稼働後)
	壁	西 2025/6/6 (稼働後)
	設備	操作盤 2025/6/6 (稼働後)
	床	中央 2025/6/6 (稼働後)
	壁	東 2025/6/6 (稼働後)
分析室棟	一般分析第一前処理室	床 東 2025/6/5 (稼働後)
	設備	集じん機 2025/6/5 (稼働後)
	床	中央 2025/6/5 (稼働後)
	壁	東 2025/6/5 (稼働後)
	壁	西 2025/6/5 (稼働後)
	設備	集じん機 2025/6/5 (稼働後)
固体試料第二前処理室	床	中央 2025/6/5 (稼働後)
	壁	東 2025/6/5 (稼働後)
	壁	西 2025/6/5 (稼働後)
	設備	集じん機 2025/6/5 (稼働後)
	床	中央 2025/6/5 (稼働後)
	壁	東 2025/6/5 (稼働後)

表面汚染密度検出下限値 : 0.20 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限界 : 40Bq/cm²

# 技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年5月

## ◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6 (稼働前)	27
	2025/5/8 (稼働後)	25
下流	2019/9/6 (稼働前)	14
	2025/5/8 (稼働後)	24

測定地点	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2025/5/8 (稼働後)	7.5
下流	2019/9/6 (稼働前)	8.0
	2025/5/8 (稼働後)	9.3

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2025/5/8 (稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6 (稼働前)	ND	ND
	2025/5/8 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目	Cs-134 (Bq/m <sup>3</sup> N)	Cs-137 (Bq/m <sup>3</sup> N)
第一資材置場	円筒ろ紙	2025/5/9 (稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/5/9 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	円筒ろ紙 2025/5/8 (稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/5/8 (稼働後)	ND	ND
	②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙 2025/5/8 (稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/5/8 (稼働後)	ND	ND
	③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙 2025/5/8 (稼働後)	ND	ND
	ドレン部	2025/5/8 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値（ろ紙部）：セシウム134：0.5 Bq/m<sup>3</sup>N、セシウム137：0.5 Bq/m<sup>3</sup>N

放射能濃度検出下限値（ドレン部）：セシウム134：1.0 Bq/m<sup>3</sup>N、セシウム137：1.0 Bq/m<sup>3</sup>N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ◆ 実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。  
(2025/1/24以降排水なし)

## ◆ 実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。  
(2025/1/24以降排水なし)

## ★ 沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	2025/5/8 1.0

SS管理値：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

## ★ 沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	2025/5/8 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ■ 放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	2025/5/9 (稼働後)	ND
	2019/9/27 (稼働前)	1.2
2025/5/8 (稼働後)	ND	ND
	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60 + セシウム137の濃度／90 ≤ 1

## ★ 粉じん濃度

測定地点	測定項目	粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
第一資材置場	2025/5/9 (稼働後)	ND
第二資材置場	2025/5/9 (稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値：10mg/m<sup>3</sup>  
NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★ 空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目	空間線量率 ( $\mu$ Sv/h)
第一資材置場	東	2025/5/9 (稼働後)
	西	2025/5/9 (稼働後)
	南	2025/5/9 (稼働後)
	北	2025/5/9 (稼働後)
	中央	2025/5/9 (稼働後)
	東	0.65
第二資材置場	西	0.25
	南	0.22
	北	0.22
	中央	0.25
	東	0.18
	西	0.28
分析室棟	東	0.39
	西	0.22
	南	0.22
	北	0.25
	中央	0.23
	一般分析第一前処理室	0.08
分析室棟	固体試料第一前処理室	0.14
	放射能濃度測定室	0.09
	防護員脱衣室	0.08
	廊下1	0.12
	廊下2	0.08
	廊下3	0.14

## ★ 空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
第一資材置場	2025/5/9 (稼働後)	ND	ND
	2025/5/9 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND	ND
	固体試料第一前処理室	ND	ND
分析室棟	固体試料第二前処理室	ND	ND
	固体試料第二前処理室	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0  $\times 10^{-3}$ Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137：1.0  $\times 10^{-3}$ Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度／2  $\times 10^{-3}$  + セシウム137の濃度／3  $\times 10^{-3}$  ≤ 1

## 表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

測定地点	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
第一資材置場	床	2025/5/9 (稼働後)
	壁	2025/5/9 (稼働後)
	設備	2025/5/9 (稼働後)
	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
第二資材置場	床	2025/5/9 (稼働後)
	壁	2025/5/9 (稼働後)
	設備	2025/5/9 (稼働後)
	床	ND
	壁	ND
	設備	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	ND
	固体試料第一前処理室	ND
	床	2025/5/9 (稼働後)
	壁	2025/5/9 (稼働後)
	設備	2025/5/9 (稼働後)
	床	ND
分析室棟	固体試料第二前処理室	ND
	床	2025/5/9 (稼働後)
	壁	2025/5/9 (稼働後)
	設備	2025/5/9 (稼働後)
	床	ND
	壁	ND

表面汚染密度検出下限値：0.19 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm<sup>2</sup>

# 技術実証フィールドにおける 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定）2025年4月

## ◆ 地下水中の放射能濃度等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2019/9/6	(稼働前)	27
	2025/4/3	(稼働後)	23
下流	2019/9/6	(稼働前)	14
	2025/4/3	(稼働後)	13

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/4/3	(稼働後)	8.7
下流	2019/9/6	(稼働前)	8.0
	2025/4/3	(稼働後)	7.2

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/4/3	(稼働後)	ND	ND
下流	2019/9/6	(稼働前)	ND	ND
	2025/4/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値 : 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ● 排気中の放射能濃度

測定地点	測定対象	測定項目	Cs-134 (Bq/m <sup>3</sup> N)	Cs-137 (Bq/m <sup>3</sup> N)
第一資材置場	集じん機	2025/4/11 (稼働後)	ND	ND
	フレン部	2025/4/11 (稼働後)	ND	ND
分析室棟	①一般分析 第一前処理室	2025/4/10 (稼働後)	ND	ND
	フレン部	2025/4/10 (稼働後)	ND	ND
②固体試料 第一前処理室	円筒ろ紙	2025/4/10 (稼働後)	ND	ND
	フレン部	2025/4/10 (稼働後)	ND	ND
③固体試料 第二前処理室	円筒ろ紙	2025/4/10 (稼働後)	ND	ND
	フレン部	2025/4/10 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値 (ろ紙部) : セシウム134 : 0.5 Bq/m<sup>3</sup>N、セシウム137 : 0.5 Bq/m<sup>3</sup>N

放射能濃度検出下限値 (フレン部) : セシウム134 : 1.0 Bq/m<sup>3</sup>N、セシウム137 : 1.0 Bq/m<sup>3</sup>N

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ◆ 実証試験排水の環境項目

排水処理・放流の実績はないため測定なし。  
(2025/1/24以降排水なし)

## ◆ 実証試験排水の放射能濃度等

排水処理・放流の実績はないため測定なし。  
(2025/1/24以降排水なし)

## ★ 沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	2025/4/3

SS管理値 : 60mg/L

浮遊物質量 (SS) の報告下限値 : 1mg/L

## ★ 沈砂池からの放流水の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日	2025/4/3 (稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値 : 1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

## ★ 粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
第一資材置場	2025/4/11	(稼働後)	0.2
	2025/4/11	(稼働後)	0.1

定量下限値 : 0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値 : 10mg/m<sup>3</sup>

## ★ 空間線量率（作業環境）

	測定地点	測定項目	空間線量率 ( $\mu$ Sv/h)
第一資材置場	東	2025/4/11 (稼働後)	0.71
	西	2025/4/11 (稼働後)	0.25
	南	2025/4/11 (稼働後)	0.59
	北	2025/4/11 (稼働後)	0.18
	中央	2025/4/11 (稼働後)	0.28
第二資材置場	東	2025/4/11 (稼働後)	0.39
	西	2025/4/11 (稼働後)	0.23
	南	2025/4/11 (稼働後)	0.23
	北	2025/4/11 (稼働後)	0.25
	中央	2025/4/11 (稼働後)	0.25
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/4/10 (稼働後)	0.08
	固体試料第二前処理室	2025/4/10 (稼働後)	0.12
	放射能濃度測定室	2025/4/10 (稼働後)	0.10
	防護具脱衣室	2025/4/10 (稼働後)	0.08
	廊下1	2025/4/10 (稼働後)	0.12

## ★ 空気中の放射能濃度

	測定地点	測定項目	Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
第一資材置場	2025/4/11	(稼働後)	ND	ND
	2025/4/11	(稼働後)	ND	ND
分析室棟	一般分析第一前処理室	2025/4/10 (稼働後)	ND	ND
	固体試料第一前処理室	2025/4/10 (稼働後)	ND	ND
固体試料第二前処理室	2025/4/10 (稼働後)	ND	ND	
	2025/4/10 (稼働後)	ND	ND	

放射能濃度検出下限値 : セシウム134 : 1.0  $\times 10^{-7}$ Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137 : 1.0  $\times 10^{-7}$ Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の基準 : セシウム134の濃度／ $60 + \text{セシウム137の濃度} / 90 \leq 1$

## 表面汚染密度（★床、★壁、★設備）

	測定地点	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )	
第一資材置場	床	中央	2025/4/11 (稼働後)	ND
	壁	東	2025/4/11 (稼働後)	ND
	壁	西	2025/4/11 (稼働後)	ND
	設備	集じん機	2025/4/11 (稼働後)	ND
	床	中央	2025/4/11 (稼働後)	ND
第二資材置場	床	東	2025/4/11 (稼働後)	ND
	壁	西	2025/4/11 (稼働後)	ND
	設備	操作部	2025/4/11 (稼働後)	ND
	床	中央	2025/4/10 (稼働後)	ND
	壁	東	2025/4/10 (稼働後)	ND
分析室棟	床	中央	2025/4/10 (稼働後)	ND
	壁	東	2025/4/10 (稼働後)	ND
	壁	西	2025/4/10 (稼働後)	ND
	設備	集じん機	2025/4/10 (稼働後)	ND
	床	中央	2025/4/10 (稼働後)	ND
固体試料第二前処理室	床	東	2025/4/10 (稼働後)	ND
	壁	西	2025/4/10 (稼働後)	ND
	設備	集じん機	2025/4/10 (稼働後)	ND
	床	東	2025/4/10 (稼働後)	ND
	壁	西	2025/4/10 (稼働後)	ND
設備	集じん機	集じん機	2025/4/10 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値 : 0.20 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度 : 40Bq/cm<sup>2</sup>